

■ プロバイオティクスとは

健康の維持や増進に役立つはたらきをすることが科学的に証明されたヒト由来の生きて微生物のことです。「プロバイオティクス」はギリシャ語で「生命のためになるもの」(Pro=For・英、Bio=Life・英)という意味があり、「アンチバイオティクス(抗生物質)」の「生命の害になるもの」と反対の意味があります。WHO(世界保健機関)では「適量摂取することでヒトの健康に寄与する生きて微生物」と定義しています。

■ お口の健康と「口内菌」の関係

お口の中には耳かき一杯分の中に数百万～数億個の菌が数百種類も棲んでいます。菌には大きく分けて、からだの健康に寄与する「有益菌」、からだに害を及ぼす「有害菌」、環境の変化によりどちらにもなり得る「日和見菌(ひよりみきん)」の3タイプがいます。これらの菌がどのような割合・数で口の中に住んでいるかが大切で、善玉菌が優勢だと健康状態も良いですが、悪玉菌が優勢になってしまうと、むし歯や歯周病を繰り返したり、口臭がひどくなったりします。

■ 口内菌と全身の病気との関係

近年の国際歯科学会では歯茎から血液中に吸収された歯周病菌が脳梗塞や心筋梗塞、糖尿病の悪化、低体重児・早産、肺炎、アレルギーなど数多くの疾患を引き起こす大きな原因の1つであることが指摘されています。口内菌の状態を良好に保つことは全身の健康維持のためにとっても大切です。

■ なぜオーラルケアにプロバイオティクスなのか？

どんなに歯みがきやマウスウォッシュをしても口内の菌をゼロにすることはできません。そして、わずかでも残った菌は一晩で数百倍から数兆倍にも再繁殖します。また、菌の集合体である「バイオフィルム」には抗生物質ですら効果がない場合もあります。

菌は「椅子取りゲーム」のように互いに競って自分の居場所を作ります。善玉菌を補充して悪玉菌との椅子取りゲームに勝ち、悪玉菌の居場所を失くすことが大切です。

■ L.ロイテリ菌プロデンティス® とは

本品に配合されているL.ロイテリ菌プロデンティス® (*L.reuteri* DSM 17938、ATCC PTA 5289)は、BioGaia社により国際特許が取得されているヒト由来のプロバイオティクスで、特にお口の中に定着しやすい性質を持っており、世界100以上の国と地域の歯科医療機関で採用されている安全安心な乳酸菌です。お口の中では常に善玉菌と悪玉菌の戦いが24時間365日繰り広げられています。善玉菌を定期的に補給して、口内でしっかり育てて健康の維持に役立てましょう。

ご意見・お問い合わせ

ADI.G コンシェルジュセンター

Tel. 050-3360-5845

9:00～18:00(土・日・祝日を除く)

[メールでのお問い合わせ] conciierge2@adig.jp

[製品のご購入] adig-webshop.com

製品情報

製品購入

